



## ステップ1

大項目	②言語の受容と表出
小項目	【4】集中して話を聞く
タイトル	よく見てね♪ 今のは誰だ？
目的 身につけてほしい力	注目し、集中して取り組む力をつける。
教材の概要  使用するもの	<p>テレビ画面に動物・キャラクター・人物を短い時間映し、名前を当てる。クイズ・ゲーム感覚で取り組むことで、対象を注視し、集中して取り組む力を伸ばす。個別でも集団でも取り組める内容。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ（モニター）</li> <li>・PC やタブレット端末</li> <li>・プレゼンテーションソフト（アプリ）</li> </ul> 
教材の使用方法	<p>テレビ画面をよく見て、一瞬映った動物・キャラクター・人物の名前を当てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①0.1秒でムーブイン、ムーブアウトする。</li> <li>②0.2秒でムーブイン、ムーブアウトする。</li> <li>③0.5秒でムーブイン、ムーブアウトする。</li> <li>④ゆっくりと（約4秒）ムーブインする。</li> <li>⑤答えの文字を1文字ずつ映し出す。（解答）</li> <li>⑥全員で発音の練習をする。</li> </ol> <p>★⑥は発音を明瞭にすることが課題の場合の活動。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>～答えの伝え方～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれに言い合う。</li> <li>・答えるタイミングを決めておく。</li> <li>・分かったら手だけ挙げる。</li> <li>・ホワイトボードに書く。</li> </ul> <p>など必要に応じて答え方を設定する。</p> </div>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次は何が出てくるのか？と期待感が高まり、注視できるようになった。</li> <li>・正解が出ても、できるだけ全員が答えを言えるまで待つようにし、声を出すことを重視した。</li> </ul>

## ステップ2

大項目	②言語の受容と表出
小項目	【4】集中して話を聞く
タイトル	よく聞いてね♪ 今のは誰だ？
目的 身につけてほしい力	集中して聞き取る力をつける。
教材の概要  使用するもの	<p>ステップ1の内容をベースに、視覚を使った活動から、聴覚を使った活動へ移行する。動物・キャラクター・人物の特徴を聞きテレビ画面に一瞬映したあと、答えを考える学習。 クイズ・ゲーム感覚で取り組むことで説明をよく聞き、集中して取り組む力を伸ばす。個別でも集団でも取り組める内容。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ（モニター）</li> <li>・PC やタブレット端末</li> <li>・プレゼンテーションソフト（アプリ）</li> </ul> <div style="text-align: center;">  </div>
教材の使用方法	<p>①動物・キャラクター・人物の特徴を言葉で伝える。 例)「しっぽがあって、首が長くて、たてがみがあって、走るのが速い動物です。」(解答：馬) ②0.1秒でムーブイン、ムーブアウトする。 ③子どもは答えを言う。 ④ゆっくりと(約4秒)ムーブインする。 ⑤答えの文字を1文字ずつ映し出す。 ⑥全員で発音の練習をする。 ★⑥は発音を明瞭にすることが課題の場合の活動。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>～答えの伝え方～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれに言い合う。</li> <li>・答えるタイミングを決めておく。</li> <li>・分かったら手だけ挙げる。</li> <li>・ホワイトボードに書く。</li> </ul> <p>など必要に応じて答え方を設定する。</p> </div>
その他	聞くことに特化した①の映像のない活動では、より児童生徒の集中力が必要な活動になる。

### ステップ3

大項目	②言語の受容と表出
小項目	【4】集中して話を聞く
タイトル	見つけてね♪ 今のは誰だ？
目的 身につけてほしい力	注目して聞き取り、取り組む力をつける。
教材の概要  使用するもの	<p>ステップ1・2の内容をベースに、聴覚を使ってより複雑な情報を集中して聞き取る力を身につける活動。 複数の人物やキャラクター（服装など見た目の違いが分かるもの）の画像を印刷したシートを用意する。指導者が言う特徴を聞き取り、正解を答える。 クイズ・ゲーム感覚で取り組むことで説明をよく聞き、集中して取り組む力を伸ばす。個別でも集団でも取り組める内容。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人物・キャラクターシート      ・テレビ（モニター）</li> <li>・PCやタブレット端末      ・プレゼンテーションソフト（アプリ）</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>人物シート例</p> </div>
教材の使用方法	<p>シートの人物・キャラクターについて、特徴をよく聞き、どれが正解かを当てる。</p> <p>①指導者は次のように特徴をゆっくり伝える。 「赤いセーターを着ていて、帽子とマフラーをしていて、青いズボンをはいています。」</p> <p>②児童生徒は答えがわかったらシートの人物・キャラクターを指差して答える。</p>
その他	<p>応用として、児童生徒が指導者と交代して出題することも活動として考えられる。（目的：必要な情報を正しく伝える。）</p>